○大分県聴覚障害者センター管理規則

平成八年九月三十日
大分県規則第六十二号

大分県聴覚障害者センター管理規則をここに公布する。

大分県聴覚障害者センター管理規則

(趣旨)

第一条 この規則は、大分県身体障害者社会参加支援施設の設置及び管理に関する条例（昭和三十九年大分県条例第三十三号）第六条の規定により、大分県聴覚障害者センター（以下「センター」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(平一六規則三九・平一七規則一〇〇・平一八規則八三・一部改正)

(利用時間)

第二条 センターの利用時間は、午前八時三十分から午後五時までとする。ただし、木曜日は、午前八時三十分から午後九時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、条例第二条の二に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）は、特に必要があると認めるときは、臨時に前項の利用時間を変更することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

(平一一規則五四・平一七規則一〇〇・一部改正)

(休業日)

第三条 センターの休業日は、次のとおりとする。

一 水曜日

二 国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第七十八号）第二条に規定する国民の祝日（日曜日に当たる日を除く。）並びに同法第三条第二項及び第三項に規定する休日。ただし、これらの日が水曜日に当たるときは、その翌日

三 十二月二十九日から翌年の一月三日までの日

2 指定管理者は、特に必要があると認めるときは、前項の休業日を変更し、又は臨時に休業日を定めることができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

(平一七規則一〇〇・一部改正)

(利用者)

第四条 センターを利用できる者は、次のとおりとする。

一 身体障害者福祉法（昭和二十四年法律第二百八十三号）第十五条の規定により聴覚の

障害に係る身体障害者手帳の交付を受けた者（聴覚障害のある十五歳未満の者につき、その保護者が身体障害者手帳の交付を受けた場合は、当該十五歳未満の者を含む。）

二 聴覚障害者の福祉に関する事業に従事する者

三 前二号に掲げる者のほか、知事が適当と認める者

（委任）

第五条 この規則に定めるもののほか、センターの管理に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附 則

この規則は、平成八年十月一日から施行する。

附 則（平成一一年規則第五四号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成一六年規則第三九号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成一七年規則第一〇〇号）

この規則は、平成十八年四月一日から施行する。

附 則（平成一八年規則第八三号）

この規則は、公布の日から施行する。